

一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会 令和7年度事業計画 (委員会単位)

(グローバルビジネス委員会関係事業)-R07計画

事業	事業項目	内容	担当	収入予算												収入予算	支出予算	備考
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
グローバル ビジネス 発展・普及 事業	行政や関係機関と連携した海外の業界団体および企業との連携事業 (Ⅱ-3-(4))	1.年間を通りしたJISA国際部イベントやASOCIO、その他各国の情報サービス業団体との連携、交流活動 2.既存交流団体(JISA CISA等)や、今後MISA会員企業の国際連携利益を高めると考えられるASEAN(PIKOMなど)、世界各国の業界団体との積極的な交流	グローバル ビジネス 委員会	内容精査													50千円 (会議費)	11については各団体と歩調をーし、可能な限り高いシナジーによりMISA会員企業への中長期的利益の実現が肝要であるため大枠の方針を定めた上で、個別の実施イベントや活動については柔軟性を保持して計画する。 2については、親交流団体(JISA CISA)のみならず、会員企業や地元関係各所(宮城県、仙台市、その他公的機関や東北大学など地元学術機関等)との連携を高めることにより、当会の利益の実現も期待されることから、特定の地域・国・分野に捉われすぎることの無いよう、機動力を発揮していきたい。 安価な労働力を狙うなど短絡的なオフショア機会の支援などは時代に適していない(外国エンジニア賃金の日本との逆転や、円安などにより)、引き続き慎重に置かない。 *1主に今後の高い連携効果が見込まれる関係団体幹部らとの交流の際の土産物、接待交際費のみが必要と思われる(会場費、研修などは持ち出しで可能で有り、特段の費用は必要ない)、概算で5万円を計上します。
	ICT CONFERENCE (Ⅰ-1-(1))	当協会に対し会員・外部からの理解促進を図るため、コミュニケーションツールとしてのイベントを開催する。 ※但し、本来業務である"国際関連事業"と趣旨が異なるという議論が従前よりあるため、抜本的再検討を要する。		内容精査													300千円 (会場費 講師謝金 通信運搬費 印刷製本費)	・過年度実施状況での良い点、課題を踏まえ、実施時期については慎重に検討をすべきである(委員会内、外広く) ・当委員会主導で企画、実施をする場合はVISONと中長期計画を踏まえ、国際関連のテーマに沿った講演イベントを企画すべきであるが、特段の要請等がある場合は、事前にステークホルダーらと丁寧な協議の上、企画を実施する必要がある
	国際人材 採用 促進 事業 (Ⅱ-3-(4))	1.域内最大の留学生を擁する東北大学などを中心に、域内の大学、専門学校、専修学校などと連携し国際人材の採用の可能性を検討する(文部省インターンシップ導入促進事業との連携など) 2.上述交流事業から公的団体、関連団体と連携することにより、域内滞在国际人材の採用の機会を検討する 3.関係各国の団体、政府らと連携し新たに招聘する国際人材との連携の機会を模索する		関係機関との協議・ヒアリング														

(注1) 事業項目欄の()内は事業計画書の項目Noを示す。

(広報委員会関係事業)-R07計画

事業	事業項目	内容	担当	収入予算												収入予算	支出予算	備考		
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					
広 報 事 業	当協会内部及び外部へ、当協会の理解を深めてもらうため、各種広報誌やPR動画を作成し、会員、関係機関・団体、一般公共施設等に加え大学、高専、専門学校、高校などにも配布する。また、MISAホームページ、SNS及びメディアへの継続的な情報を提供し、協会のプレゼンス向上に努めると共に会員企業への公平・公正な情報発信をおこなう。		広報 委員 会																	
	協会情報誌による情報発信 (Ⅰ-4-(1))	・MISA情報誌:年2回発行 発行部数は1回当たり600部とする。 第57号を4月、第58号を10月に発行する。 ・協会情報誌発行:6月		準備													300千円 (広告料)	1,200千円 (通信運搬費 印刷製本代 謝金等)	・MISA情報誌 経営委員会アンケート結果、表紙用MISAフォトコンテスト実施、 MISA会員企業NEW技術情報掲載、会員企業インタビュー ・協会情報誌発行	
	MISAホームページ&MISA SNSによる情報発信 (Ⅰ-4-(2))	・MISA関連イベントをホームページとFacebookを活用しMISA内外にタイムリーに情報を発信することでMISAのプレゼンス向上を図る。 対外的な情報発信に加えMISA会員に対し親しみやすく且つ有益な情報も提供する。		準備															150千円 (委託費 通信運搬費)	・MISAホームページ 「各委員会ページ」の更新状況確認、外部からのアクセス分析及びアクセス数向上施策検討及び実施 ・MISA SNS グローバルな「いいね」獲得数向上、Facebook活用、及び外部からのアクセス分析及びアクセス数向上施策検討及び実施、東北の「いいね」情報発信、IT業界の「いいね」情報発信 ・情報発信方法の見直し
	MISA公式SNS開設による知名度向上 (Ⅰ-4-(3))	・最新のSNS利用率等より、新規ターゲット層が多く利用するSNSを調査し、新たなMISA公式SNSを開設、情報発信することで、知名度向上、新規会員、人材確保に貢献する。		準備																
	PR動画による認知度向上 (Ⅰ-4-(4))	・MISAのPR動画を制作し、認知度向上を図る。ターゲットを対外向けと人材確保用の2種類制作を目指し、今年度は対外向けPR動画の完成を目指す。		準備															700千円 (動画制作 準備費) ※保留予算 3,000千円	・PR動画制作費 3,000千円は保留
MISA会員企業及びメディアへの情報発信 (ニュースリリース) (Ⅰ-4-(5))	・MISA会員企業への公平・公正な情報発信をおこなう。 ・MISAの特徴的な行事を取り上げ新聞等のメディアに情報提供するとともに集客に努める。	随時対応																	・MISA会員への情報発信 情報発信方法の改善策検討 ・プレスリリース 報道機関向けプレスリリースの検討及び活用(MISAホームページ掲載等) ・各省庁からの有益な情報(MISA会員にメリットの有る)を発信する。	

(注1) 事業項目欄の()内は事業計画書の項目Noを示す。